



ずしし環境会議は逗子市が掲げる環境基本計画のなかの行動等指針にもとづき、ゴミ問題、二酸化炭素削減、自然・景観において逗子市の環境への働きかけとしてゴミ問題部会、二酸化炭素削減部会、まちなみと緑の創造部会の3つの部会に分かれて活動しています。

◇◇◇かんきょう講演会のお知らせ◇◇◇

1. 今年は2023年2月4日(土)に、下記の要項で環境講演会を実施します。
沢山のご参加をお待ちしています。

かんきょう講演会

入場
無料

海の中から地球を考える

—プロダイバーが伝える気候危機・私たちにできることは?—

日時：2023年2月4日(土)14:00~16:00(開場 13:30)

会場：逗子文化プラザ 市民交流センター2階会議室

申込み：1月4日(水)以降、HP 申込みフォーム、
電話、ファクス、または直接逗子市役所環境都市課へ

交通案内/お問い合わせ



講師：武本匡弘



プロダイバー、環境活動家
 NPO 法人 気候危機 ネットワーク代表
 プロダイバーとしてキャリア 40 年
 主に環太平洋の海洋環境の変化を記録し続ける。同時に、
 この間 4 団体の環境 NPO 設立に関わる。
 2015 年より気候変動、海洋漂流ごみの探査を目的に、
 「太平洋航路プロジェクトを開始。自ら操船するヨット航海
 日数は 270 日、航海距離は 15,500 マイル(29,000km)
 (財)日本自然保護協会 自然観察指導員
 サング礁学会会員、グリーンピース ジャパン アンバサダー



生物多様性に富んだ美しいサンゴ礁(フィリピン・セブ島)



白化したサンゴ(マーシャル諸島)

主催 逗子市環境都市課、ずしし環境会議

お問い合わせ：逗子市役所環境都市課

TEL：046-873-1111(内線 457)

手話通訳・要約筆記、託児をご希望の方は1月20日(金)までに市役所環境都市課にご連絡下さい。



まちなみと緑の創造部会 ニュース

当部会では、「里子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

◇◇◇冬芽観察会のお知らせ◇◇◇



今年度ラストの観察会「冬芽観察会」を2月12日(日)に実施します。

冬芽とはおもに樹木の越冬様式で、有名なのはソメイヨシノの開花のタイミングのときに冬芽から花の蕾がほころぶニュースがありますね。あの木の芽を冬芽といいます。

どの樹木にも冬芽はありますが、とくに冬に落葉するケヤキやサク

ラなどの落葉樹は冬の寒さを越すための重要な越冬戦略で、欠かせない器官となっています。

樹木以外の草本植物にも冬芽にあたる器官や独自の越冬様式があります。そのような植物の冬のすがたを観察します。

是非ご参加ください。

日時：2023年2月12日(日) 10:00~12:00

集合場所：池子の森自然公園管理事務所前 10時集合

観察場所：池子の森自然公園

申し込み：2月10日までに参加者名、人数、子供の年齢等をメールにて machi73zusi@gmail.com



◇◇◇令和5年度の観察会◇◇◇

コロナの流行がいくらか落ち着いてきました。昨年から再開したいきもの観察会を今年も実施します。各観察会のおおよその開催時期を右の表に示しました。

令和5年度の観察会の日程は直前の広報やFacebookページなどでお知らせ致します。是非ご参加ください。



時期	観察会の種類
4月	春の植物観察会
5月~6月	磯のさかな観察会
6月~7月	田越川さかな観察会
7月~8月	昆虫観察会1
8月	河口のさかな観察会
9月	昆虫観察会2
10月	秋の植物観察会
2月	冬芽観察会

◇◇◇逗子の昆虫 500 展《トモイクフェスティバル》◇◇◇

毎年開催されているトモイクフェスティバルが今年も 3 月 25 日～26 日に行われます。今年のまちなみと緑の創造部会では逗子にいる昆虫の写真と標本 500 点を展示します。自然が身近な逗子でも、どんな昆虫が暮らしているかはなかなか知る機会がないと思います。この機会に是非どんな昆虫がみられるのか、確かめに来てみては？



日 時： 3 月 25 日(土)～26 日(日)
10:00～16:00

場 所： 逗子文化プラザホール1階 ギャラリー

定 員： なし

料 金： 無料

問合せ： 090-1444-2496(すしし環境会議まちなみと緑の創造部会 大塚)

◇◇◇ボランティア募集!◇◇◇

身近にあって、知っているようで知らないことも多い逗子の自然。「まちなみと緑の創造部会」では、逗子の自然を伝える「自然観察会」「名越緑地の湿地手入れ」「展示・講演イベント」といった活動を手伝ってくださる方を募集しています。様子を見てみたい、たまになら、いやいやどうせやるならどっぷりと、自然に興味がある、なんか時間が余っているから、実は自然への知識に自信がある、人に伝えるって面白そう、などなど動機は何でも OK です！見学も大歓迎です！ご連絡をお待ちしています！お問い合わせは以下の窓口または連絡先へ



逗子市環境都市課

まちなみと緑の創造部会メールアドレス machi73zusi@gmail.com

◇◇◇名越緑地の湿地整備作業◇◇◇

名越 9 丁目に逗子で最後に残された谷戸があります。わたしたちは名越緑地里山の会にも所属しており、田んぼや畑の作業以外の湿地部分の作業を担当しています。たくさんの動植物が暮らせるように湿地の草刈りや水路の整備をして、生きものにとってよりよい環境づくりをしています。

昨年度に雑草の刈取りを集中して実施したことで、今年はカナムグラという一面を覆いつくすつる植物の発生がかなり抑えられたようです。そのせいか湿地の植物のミゾソバがすこぶる元気でどこもミゾソバだらけになるほどでした。

わたしたちとしては多様性のあるいろいろな植物が出てきてほしいところですが、まずはこれまでの努力が一定程度実を結んだと前向きにとらえたいと思います。

湿地整備の作業に興味があるかた、是非わたしたちと一緒に作業してみませんか？



ゴミ問題部会 ニュース

ゴミ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

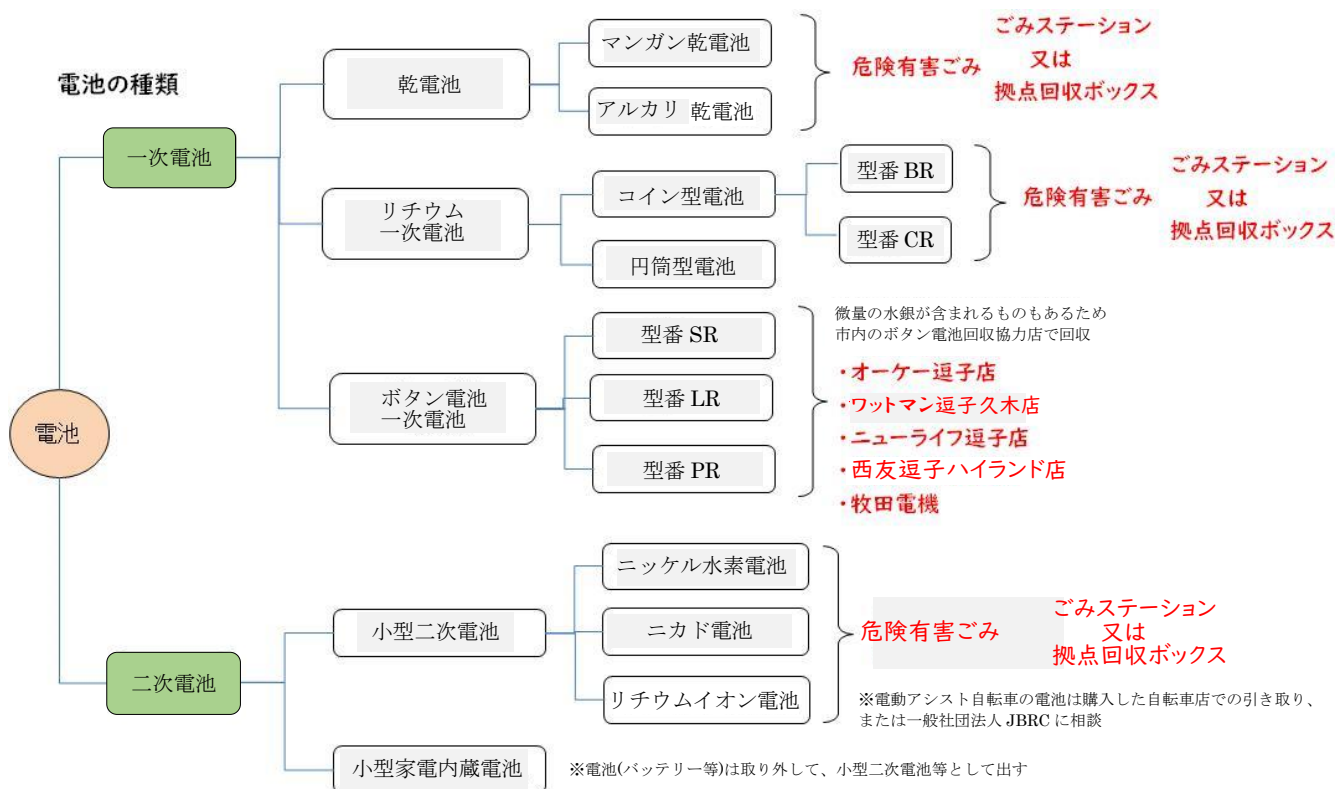


◇◇◇逗子市での電池の正しい分別回収◇◇◇

先日ごみについての会合で電池の分別回収についての質問を受けました。種類が多いので市の電池の回収について確認したいと思います。

電池には図のように多くの種類があります、そしてリサイクルできる希少資源が含まれているものや水銀などの有毒物質を含んでいるものもあります。破損すると発火、爆発するものもあり、とても危険なものでもあります。電池を正しく分別して希少資源の回収を目指しましょう。

家庭で使う電池は図の様に分類され逗子市では下図のように分別回収されています。



注意

- 電池は袋を別にして他のものと一緒にはしないで下さい。
- 使用済み電池は絶縁のためのテープを電極に貼って出してください。





二酸化炭素削減部会 ニュース

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

◇◇◇2022年9月～2022年12月の主な活動◇◇◇

1. 出前授業

(1) 2022/9/16 逗子中学校 2年生

2022/6/16の講演に基づくSDG's活動の結果の発表会が実施されました。

発表は全部で6班(内CO₂関連が2班)でした。

① CO₂A2班

グリーンカーテン(ヘチマ)の効果について実験した結果、省エネに効果アリとの報告

② CO₂B4班

自分たちで出来る事はと考えると、「節電」や温暖化対策/節電の重要性を広める工夫として市広報を活用

③ 発表後に講評を求められ、下記のようなコメントをしました。

- ・ A2班へ、実験で確かめたのはすばらしい。遮光の切り口も考慮して下さい。ヘチマはバイオマスなので、お風呂で使うとスポンジによるマイクロプラスチック海洋汚染の防止になります。
- ・ B4班へ、「節電」について考えたと思いますが、「どうやるのか」について引き続き考えて下さい。
- ・ 3年生の年度末に伺う機会があればまたお会いしたいです。

(2) 逗子・久木・沼間中学校の3年生向け

2023/2末～3初に実施する予定で各学校と調整・準備中です。

2. 地球温暖化防止啓発活動

2022/11/6 ずし市民まつり

- ・ 温暖化防止のパネルを展示し、「電車でGO！」を出店しました。
- ・ 環境審議会会長の関東学院大学佐野先生が学生さん3名と共に参加頂きました。
- ・ 「電車でGO！」に集まってくれた子どもたちの保護者中心に省エネ・節電の参考にして頂けるよう「省エネチェックシート」を配布しました。約43枚配布できました。

◇◇◇COP 27の成果◇◇◇

2022/11/6～11/20にエジプト(シャルム・エル・シェイク)でCOP 27が開催されました。

長年の懸案であったロス&ダメージ(気候変動の悪影響に伴う損失と損害)に関わる途上国支援のための「ロス&ダメージ基金(仮称)」を設置することを決定し、COP 28に向けて勧告を作成するための移行委員会の設置が決まりました。

昨年のグラスゴーで開催されたCOP 26で採択された排出削減対策の強化と実施の具体化については、産業革命以来の大気温度上昇1.5℃以下の目標は保持されましたが、進展はあまりありませんでした。日本も目標(2030年度に2013年度比43%削減、2050年までに100%削減)の見直しはしていません。

参考資料 <https://www.env.go.jp/content/000088572.pdf>

執筆者：二酸化炭素削減部会部会員 荒木

◇◇◇2023年以降の二酸化炭素排出量◇◇◇

2022年12月5日(月)朝日朝刊に「エネ危機下のCOP27」と題して、「地球の気温は温室効果ガスの累積排出量に伴って上がる。上昇を抑えようとするれば排出できる量が決まってくる。

炭素予算(カーボンバジェット, Global Carbon Project(GCP))という考え方だ」と解説があった。1.5℃に抑えるには二酸化炭素排出量の3800億トンしか残っていないと言うのである¹⁾。

そこで、炭素予算を調べてみると、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の第6次アセスメント(第一部会)

において気温上昇を 1.5℃に緩和できる世界の二酸化炭素排出量は 2020 年初頭において 5000 億トンと提示されていた。この 2020 年の炭素予算から 2022 年までに排出した二酸化炭素は 1200 億トンであったから、残りは 3800 億トンであり現行ベースで排出を続けると今後 9 年で使い切るといのである。深堀すると最新の IPCC と GCP を加味した「What the tiny remaining 1.5C carbon budget means for climate policy」では更に厳しい評価を第 3 部会でアップデートしたようだ²⁾。

図 1 に示すように 2023 年以降に排出できる 3800 億トンの排出量は科学的知見をベースに炭素予算は 68% 下方に修正されて、残りは 2600 億トンとなっていた。

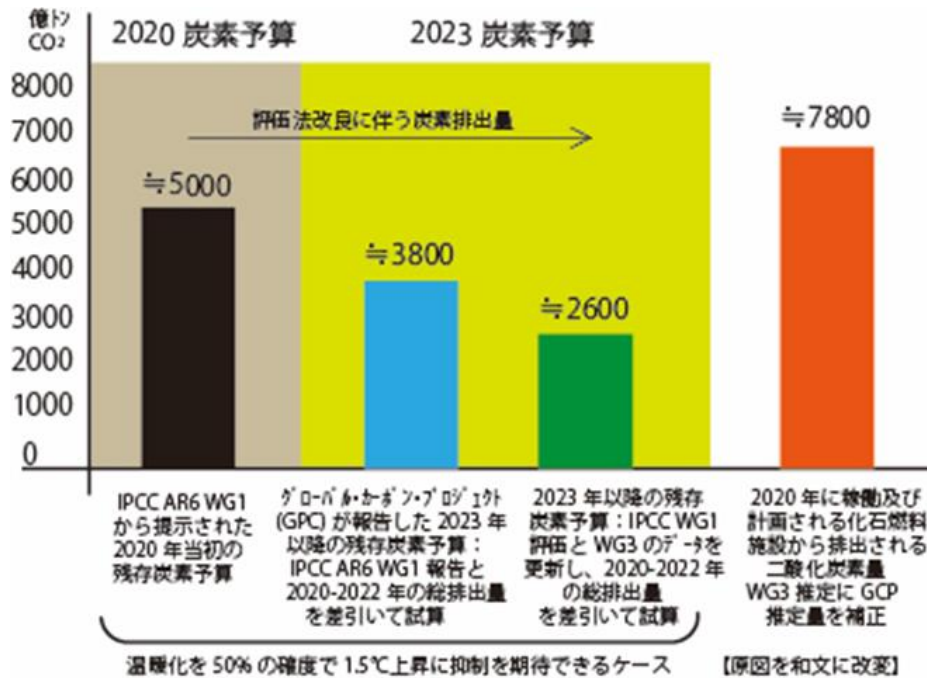


図 1

炭素予算の減少は大気中の微粒子(エアロゾル)の効果を考慮したらしいが、この炭素予算では 6 年半で使い切り、1.5℃の温暖化は 2029 年前半と予想される。そうか、温暖化抑制は悲観的かと思いきや、この炭素予算は人類の未来を決定するものではなく、炭素削減の重要性を政策的に継続するための重要な概念と述べている。いずれにしても、春と秋は子供時代に比べて短くなったように感じる日常生活において、温室効果ガスの削減は必須でありさらなる知恵が求められている。なお、日本の二酸化炭素排出量は 11.5 億トン(2020 年度)との報告だった³⁾。

【参考文献】

- 1) エネ危機下の COP27, 記者解説 2022 年 12 月 5 日朝日新聞朝刊, pp9
- 2) Prof. Piers Forster 他, Guest post: What the tiny remaining 1.5C carbon budget means for climate policy, 2022 年 11 月 11 日
<https://www.carbonbrief.org/guest-post-what-the-tiny-remaining-1-5c-carbon-budget-means-for-climate-policy/>
- 3) 2020 年度(令和 2 年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について, 報道発表, 環境省
<https://www.env.go.jp/press/110893.html>

執筆者：二酸化炭素削減部会部会員 月岡

◇◇◇太陽光パネル・蓄電池を使ってみました(続)◇◇◇

2022 年 2 月号に掲載した、部会員報告の続編で、今回は、質問形式での報告です。

(1) 太陽光パネルの設置費用はどの程度ですか

- ・ 130~200 万円程度です。太陽光パネルだけなら 80 万円ほどですむが、蓄電池は 140 万円程度かかる。
- ・ 詳細は[太陽光発電の設置・費用がよくわかるポイント - お役立ちブログ | 日本テレネット BPO サービス \(ntn-bpo.jp\)](https://www.ntn-bpo.jp) などをご覧ください。

(2) 発電量の多い季節と時刻を教えてください

- ・時刻別発電量は 11～13 時頃が最も多かった。(図 1、図 2)
- ・発電量や売電量は春～夏が多い。(図 3)

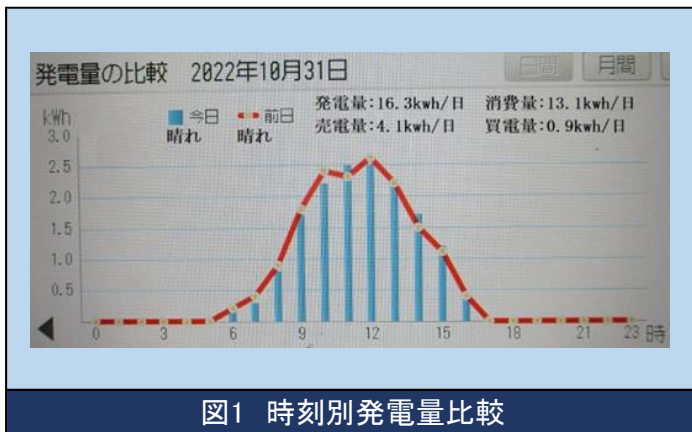


図1 時刻別発電量比較

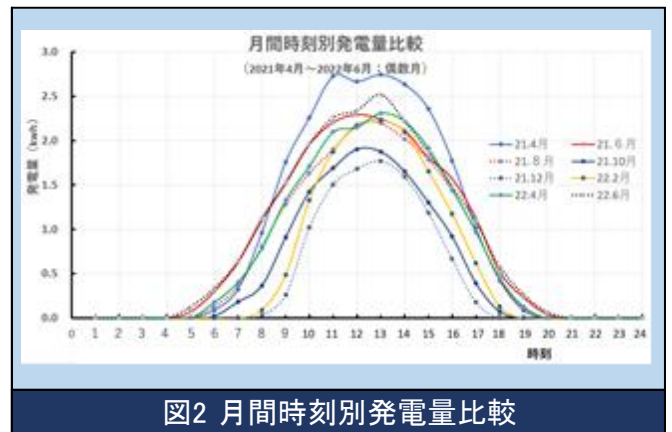


図2 月間時刻別発電量比較

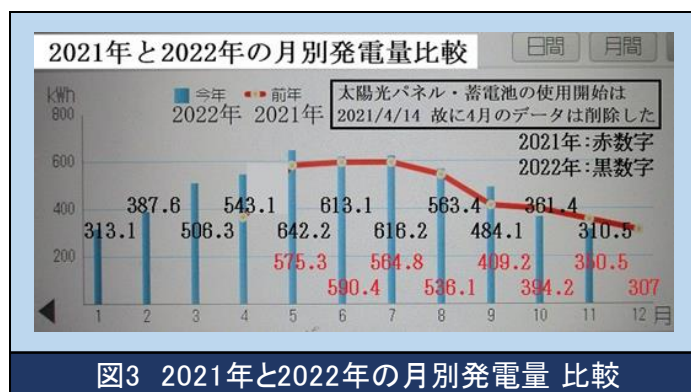


図3 2021年と2022年の月別発電量 比較

(3) 太陽光発電パネル 20 枚でどの程度発電できますか

- ・太陽光発電は天気の影響で発電量が左右され、2021.4.14～2022.11.30 までの我が家での平均値は 17.2 kWh。晴れ：19.5 kWh 晴れ・曇り：17.3 kWh 曇り：12.8 kWh 雨：5.2 kWh 程度でした。(図 4・図 5)
- ・発電量の最大は 30kwh で 2021 年 5 月 24 日の 1 回だけ、最低は 2021 年 10 月 17 日で 1.4kwh でした。

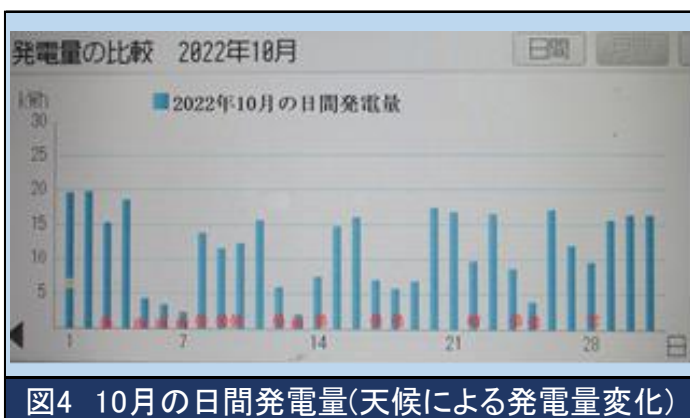


図4 10月の日間発電量(天候による発電量変化)



図5 2021年6月の売電/買電比較

(4) 毎月の売電収入、買電量はどの程度ですか

- ・春から夏は売電量が増え、買電量が減る。(図 6)
- ・冬は発電量が少なく、消費量も多く、買電量が増える。(図 3・図 7・図 8)
- ・売電収入は天気(発電量)や自家消費量にもよるが、3,000 円/月 以下と考えたほうがよい。(図 8)

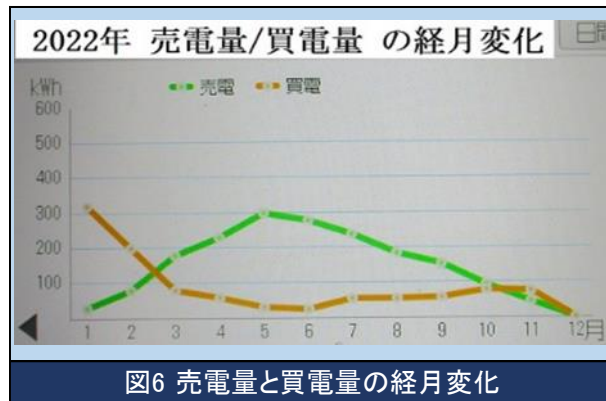


図6 売電量と買電量の経月変化

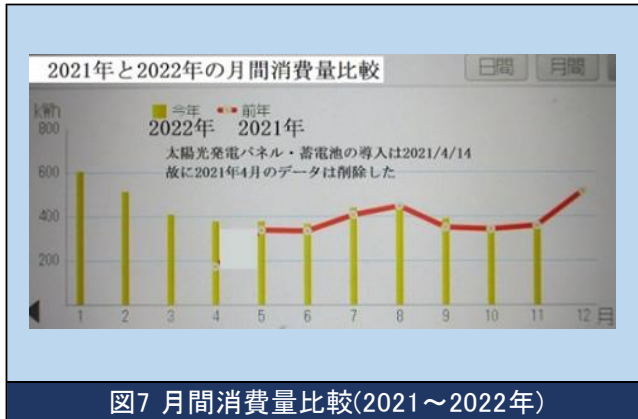


図7 月間消費量比較(2021～2022年)

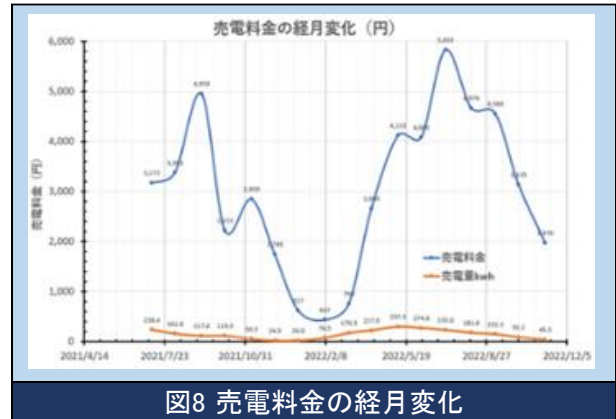


図8 売電料金の経月変化

(5) 季節ごとに消費電力は変わりますか

- ・冬場は消費電力・買電量が多く、1～2月頃にピークとなる。(図6・図7)

(6) 日中発電した電力はすべて売電するのですか、蓄電池に蓄えるのですか

- ・日中は発電・消費しながら蓄電池に充電し、ゆとりがあれば売電にまわす。(図8・図10・図11)
- ・蓄電池には常に20%程度の電力を停電に備えてキープしておく。(図11)
- ・夜間の消費はまず蓄電池からの放電で賄い、消費量に足りない分は買電で補う。(図11)
- ・2021年4月14日からの計測なので、足りない月の分を2022年の消費量で補った。(図7)
- ・電力1kwhあたりの価格は常に変動している。(図9)

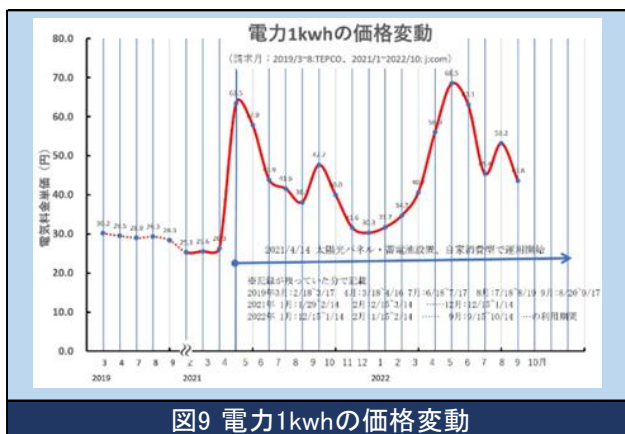


図9 電力1kwhの価格変動

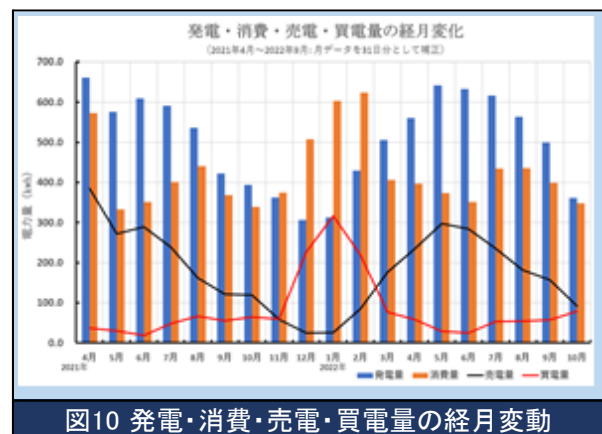


図10 発電・消費・売電・買電量の経月変動

(7) 用語の説明

① CO2削減量

太陽電池の発電量(kwh)×0.4505 kg-CO2/kwh (太陽光発電を石油火力発電と比較した場合の排出CO2の目安削減量) (図12)

② 消費量

発電した電力量のうち、自家で消費した分の電力量料金を換算

③ 売電量

売電電力量を料金を換算

④ 買電量

買電電力量を料金に換算

⑤ クリーンモード(夜間充電なし)

太陽光発電の余剰電力で充電を行い、買電中には放電を行う。電力会社からはなるべく電力を買わない。(ただし、蓄電池残量が少ない状態が続くと、蓄電池保護のため、自動的に電力会社からの電力で充電する)。(図 11)

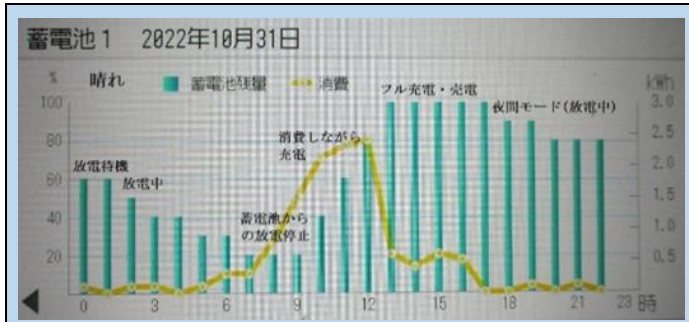


図11 蓄電池の使用状況(放電待機と充電・放電)

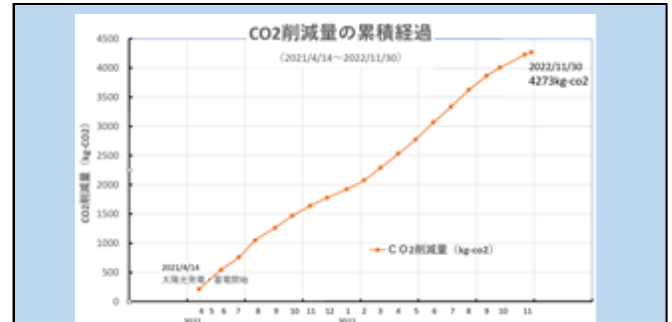


図12 CO2削減量の累積経過

執筆者：二酸化炭素削減部会部会員

